



NS Solutions

 **NIPPON STEEL**

2022年3月期

(2021年4月1日～2022年3月31日)

決算説明会

2022年4月28日

日鉄ソリューションズ株式会社

代表取締役社長 森田 宏之

目次

I . 2022年3月期 実績

II . 2023年3月期 業績見通し

III . 2021-2025年度 中期事業方針の進捗

2022年3月期 実績

I -1. 連結決算業績（日本基準）

単位：億円

	2021/3期	2022/3期	対前年 差異	増減 率	2022/3期 見通し (2/1)	対見通し 差異	増減 率
売上高	2,520	2,703	+183	+7%	2,700	+3	+0%
売上総利益	520	603	+84	+16%	592	+11	+2%
売上高総利益率	20.6%	22.3%	<+1.7%>		21.9%	<+0.4%>	
販管費	274	305	+31	+11%	305	+0	+0%
営業利益	245	298	+53	+21%	287	+11	+4%
営業利益率	9.7%	11.0%	<+1.3%>		10.6%	<+0.4%>	
経常利益	251	308	+57	+23%	295	+13	+4%
親会社株主に 帰属する当期純利益	170	200	+30	+18%	193	+7	+4%

1-2. 連結決算業績（四半期別） 日本基準

単位：億円

	2021/3期				2022/3期				対前年差異			
	上期	3Q	4Q	年度	上期	3Q	4Q	年度	上期	3Q	4Q	年度
売上高	1,191	609	720	2,520	1,308	648	747	2,703	+117	+39	+27	+183
売上総利益	250	126	143	520	288	152	163	603	+38	+26	+20	+84
売上高総利益率	21.0%	20.7%	19.9%	20.6%	22.0%	23.5%	21.8%	22.3%	<+1.0%>	<+2.8%>	<+2.0%>	<+1.7%>
販管費	139	66	70	274	150	74	81	305	+11	+8	+12	+31
営業利益	111	60	74	245	138	79	82	298	+26	+18	+8	+53
営業利益率	9.4%	9.9%	10.2%	9.7%	10.5%	12.1%	10.9%	11.0%	<+1.2%>	<+2.2%>	<+0.7%>	<+1.3%>
経常利益	114	63	75	251	143	80	85	308	+29	+17	+10	+57
親会社株主に 帰属する当期純利益	79	41	50	170	92	56	52	200	+13	+15	+2	+30

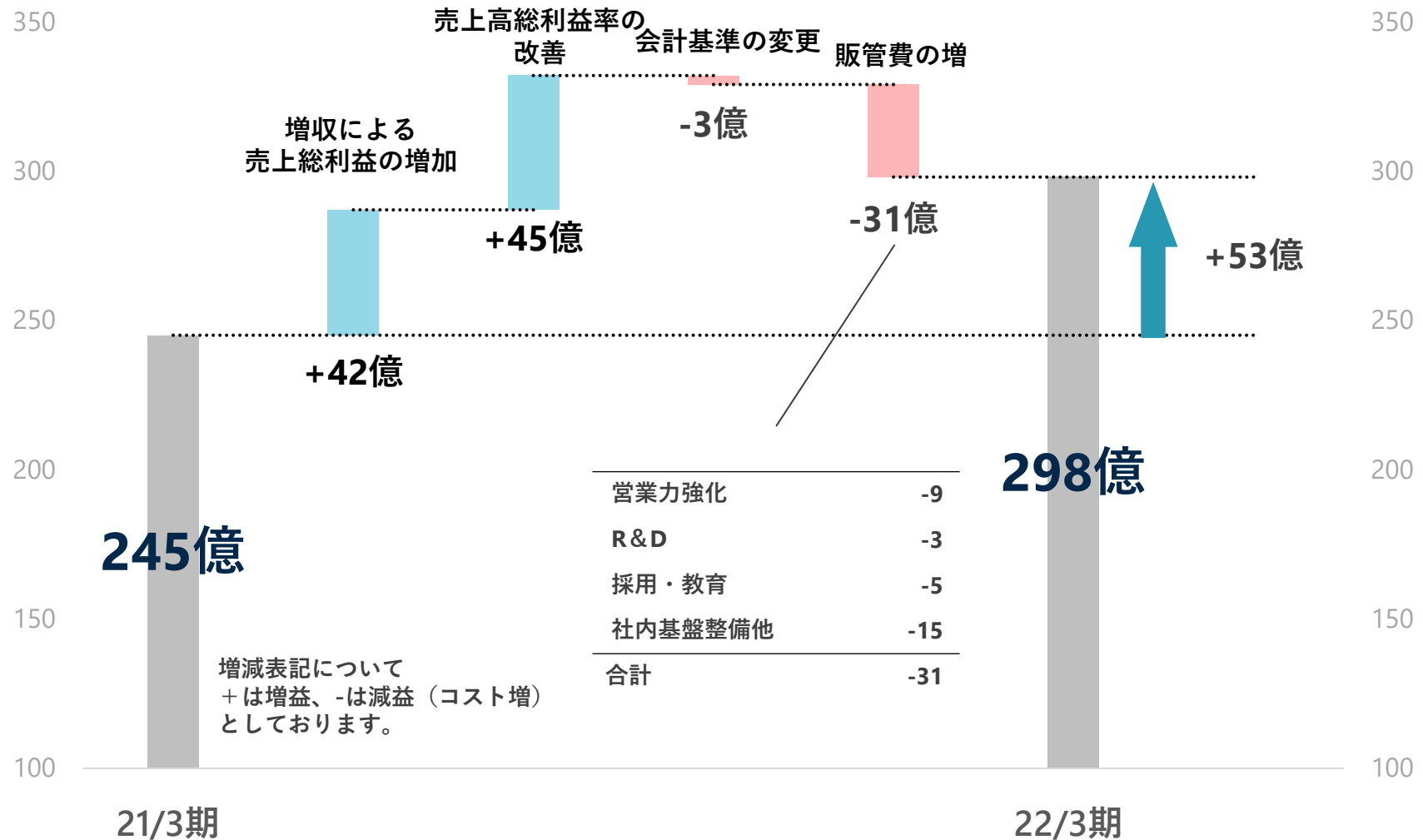
1-3. サービス・顧客業種別売上高（日本基準）

単位：億円

	2021/3期		2022/3期		対前年差異		コメント
	売上	うち ITインフラ	売上	うち ITインフラ	売上	うち ITインフラ	
業務ソリューション	1,322	325	1,456	374	+134	+49	
産業・流通・サービス	695	210	762	223	+68	+13	運輸、プラットフォームの増
金融	322	81	350	98	+28	+16	規制対応、プロダクトの増
公共公益他	306	34	344	53	+38	+19	官公庁向け案件、テレコムが増
サービスソリューション	851		899		+48		
ITインフラ	327	<325>	352	<374>	+25	<+49>	セキュリティ及びプロダクトの増
鉄鋼	525		547		+23		日本製鉄向けの増
子会社等	346		348		+2		
合計	2,520		2,703		+183		
（参考）日本製鉄向け	(526)		(553)		(+26)		
受注高	2,598		2,716		+118		

I -4. 連結営業利益分析（日本基準）

単位：億円



(ご参考)

- ◆ 収益認識基準の適用について
「収益認識に関する会計基準（企業会計基準第29号2020年3月31日）」の適用義務化に伴い、工事進行基準の適用範囲を拡大しました。

- ◆ 適用影響

単位：億円

		第4四半期			2023/3期
		期首 受注残	受注	売上	期首 受注残
2021/3期	A	1,226	841	720	1,347
2022/3期	B	1,102	883	747	1,238
(対前年)	C (B-A)	-124	+42	+27	-108
適用影響	D	-132	0	-31	-101
(影響除き 対前年)	E (C-D)	+8	+42	+57	-7

(ご参考) 2022年3月期実績のIFRSによる差異

単位：億円

	2022/3期 (日本基準)		2022/3期 (IFRS)	差異	
	A		B	B-A	主な差異理由
売上高	2,703	売上収益	2,703		
営業利益	298	営業利益	299		恒常的要因 (+5) のれん非償却 一次的要因 (-4) 特別損失、他
税金等調整前 当期純利益	301	税引前利益	307		恒常的要因 (+5) のれん非償却

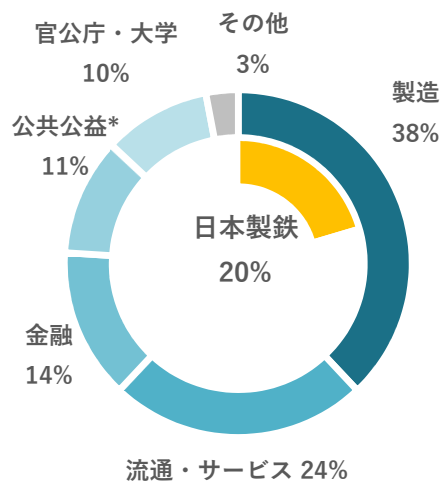
注：IFRSに基づく2022/3期実績は未監査の参考実績であり、会計監査の結果により変更となる可能性があります。

(ご参考) 連結売上高 業種別比率 (日本基準)

2020年3月期～2022年3月期

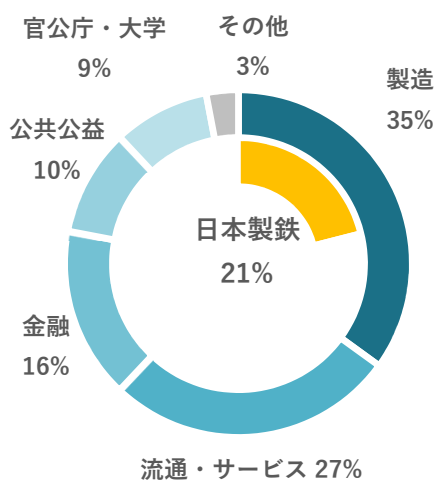
2020年3月期

2,748 億円



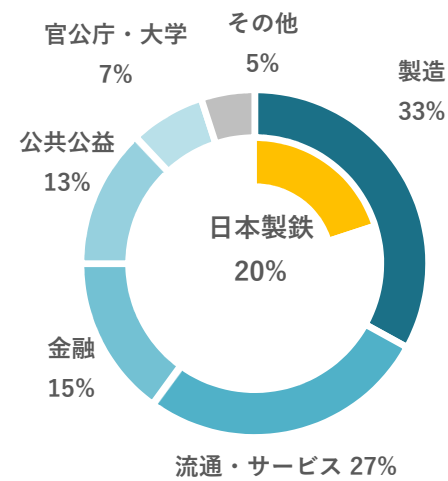
2021年3月期

2,520 億円



2022年3月期

2,703 億円



*公共公益：輸送、通信、電力等



2023年3月期 業績見通し

II-1. 経営環境及びサービス・顧客業種別市場認識

経営環境

足元のIT投資は着実に回復。一方、新型コロナウイルス感染症影響の長期化、地政学リスクに伴うエネルギー価格の高騰・原材料価格の上昇、内外金利差に伴う円安影響など、景気の下振れリスクを注視。

サービス・顧客業種別市場認識

産業・流通 ・サービス

- プラットフォーマー、製造業のデジタル投資が活発

金融

- 制度改正対応はピークアウト、異業種による金融サービス参入ニーズの増

公共公益 他

- 行政サービスや社会のデジタル化の遅れによるニーズの顕在化

ITインフラ

- ITアウトソーシング、デジタルワークスペースソリューションの引き合いは堅調

鉄鋼

- 日本製鉄のDX投資は引き続き堅調

II-2. 連結業績見通し (IFRS)

単位：億円

	2022/3期 (IFRS)	2023/3期 (IFRS)	増減額 B-A	増減率(YoY) (B-A)/A
	A	B		
売上収益	2,703	2,950	+247	+9%
売上総利益	604	650	+46	+8%
売上総利益率	22.4%	22.0%	-0.3%	
販管費及び一般管理費	300	340	+40	+13%
その他損益	-5	0	+5	
営業利益	299	310	+11	+4%
営業利益率	11.1%	10.5%	-0.5%	
税引前利益	307	315	+8	+3%
親会社所有者に 帰属する当期利益	205	211	+6	+3%

注：IFRSに基づく2022/3期実績は未監査の参考実績であり、会計監査の結果により変更となる可能性があります。

II-3. 連結業績 見通し | 上下別 (IFRS)

	2022/3期		2023/3期		増減額		増減率	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
売上収益	1,308	1,395	1,440	1,510	+132	+115	+10%	+8%
売上総利益	288	317	310	340	+22	+23	+8%	+7%
売上総利益率	22.0%	22.7%	21.5%	22.5%	-0.5%	-0.2%		
販管費及び一般管理費	148	152	165	175	+17	+23	+12%	+15%
その他損益	1	-7	0	0	-1	+7		
営業利益	142	157	145	165	+3	+8	+2%	+5%
営業利益率	10.8%	11.3%	10.1%	10.9%	-0.8%	-0.3%		
税引前利益	145	162	148	167	+3	+5	+2%	+3%
親会社所有者に帰属する 当期利益	95	111	97	114	+2	+3	+3%	+3%
期首受注残	1,347	1,233	1,238	-	-108	-		

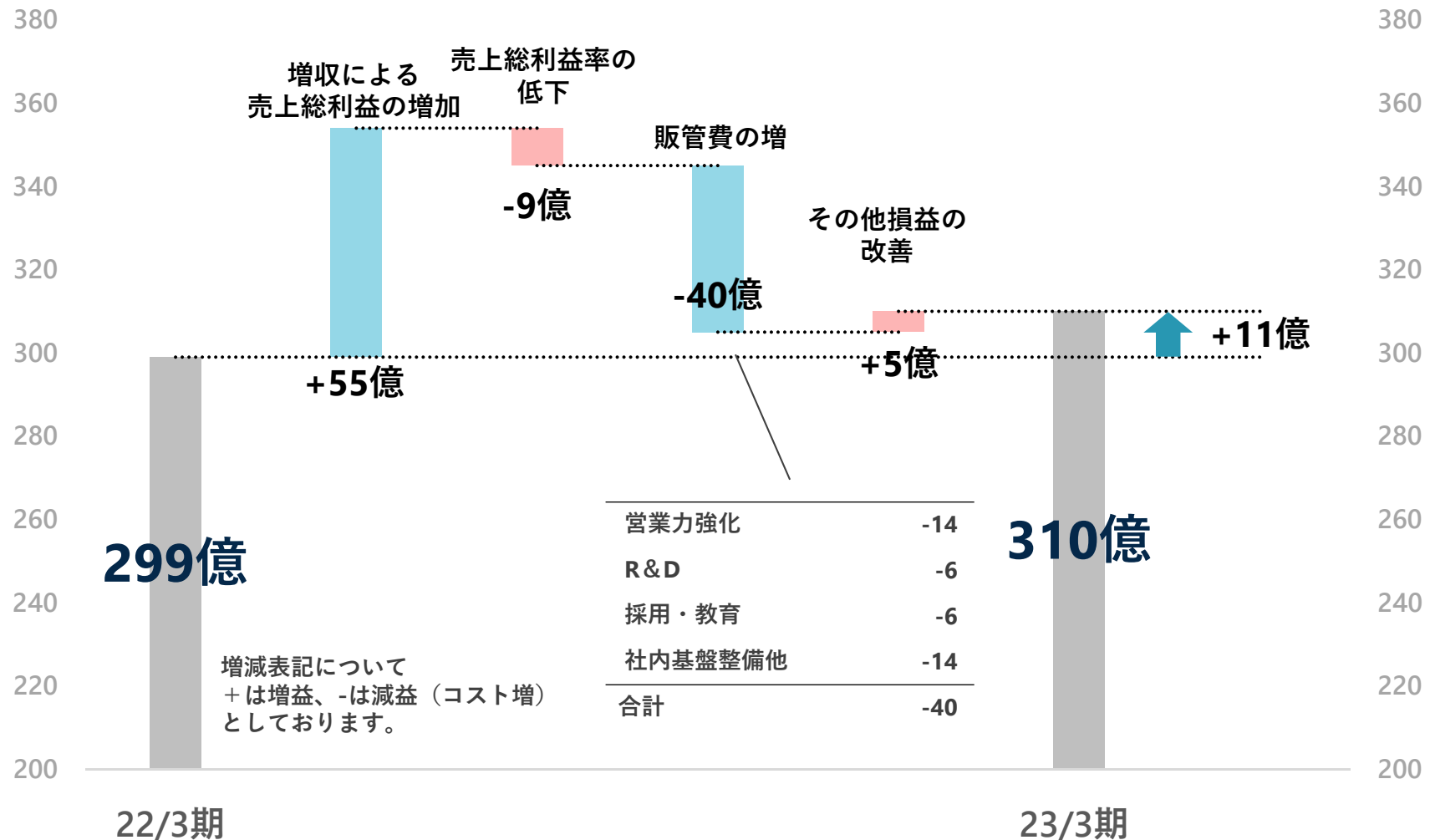
II-4. サービス・顧客業種別売上収益（IFRS）

単位：億円

	2022/3期		2023/3期		増減額		コメント
	年度	ウチ ITインフラ	年度	ウチ ITインフラ	年度	ウチ ITインフラ	
業務ソリューション	1,456	374	1,610	375	+154	+1	
産業・流通・サービス	762	223	825	225	+63	+2	プラットフォームの増
金融	350	98	335	100	-15	+2	規制対応の反動減
公共公益他	344	53	450	50	+106	-3	官公庁向け大型案件
サービスソリューション	899		965		+66		
ITインフラ	352	<374>	395	<375>	+43	<+1>	デジタルワークスペースソリューション、 プロダクトの増
鉄鋼	547		570		+23		日本製鉄向けの増、 日本製鉄グループ会社向けの増
子会社等	348		375		+27		
合計	2,703		2,950		+247		
（参考）日本製鉄向け	(553)		(560)		(+7)		

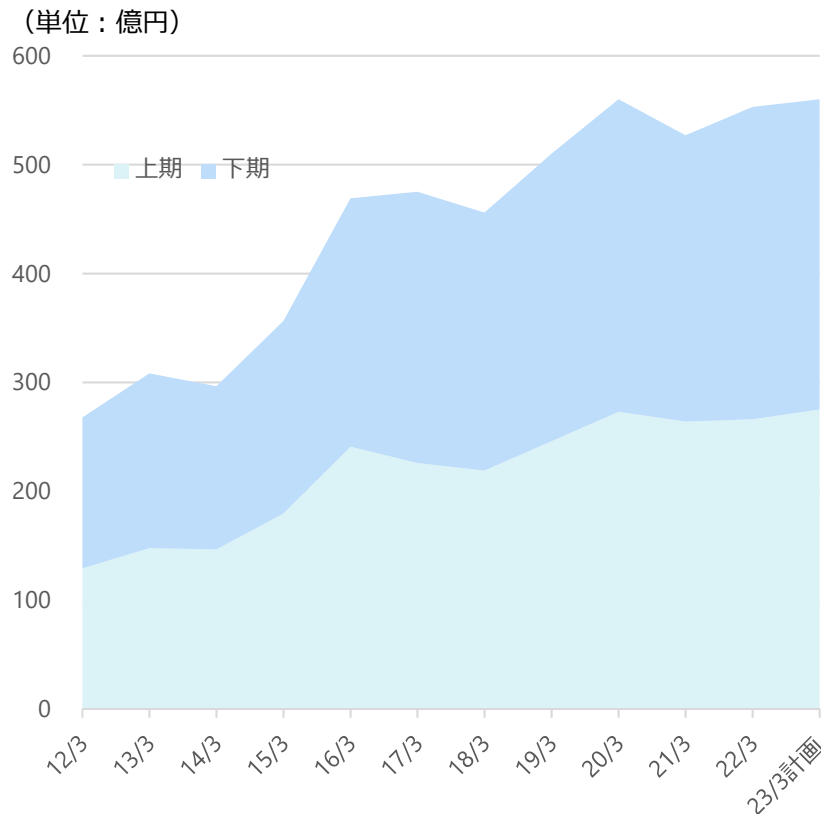
II -5. 2023年3月期 連結営業利益分析 (IFRS)

単位：億円



II-6. 日本製鉄対応

1. 日本製鉄向け売上高の推移



2. 取り組み内容

データとデジタル技術を駆使して、
業務プロセス改革・
生産プロセス改革を推進

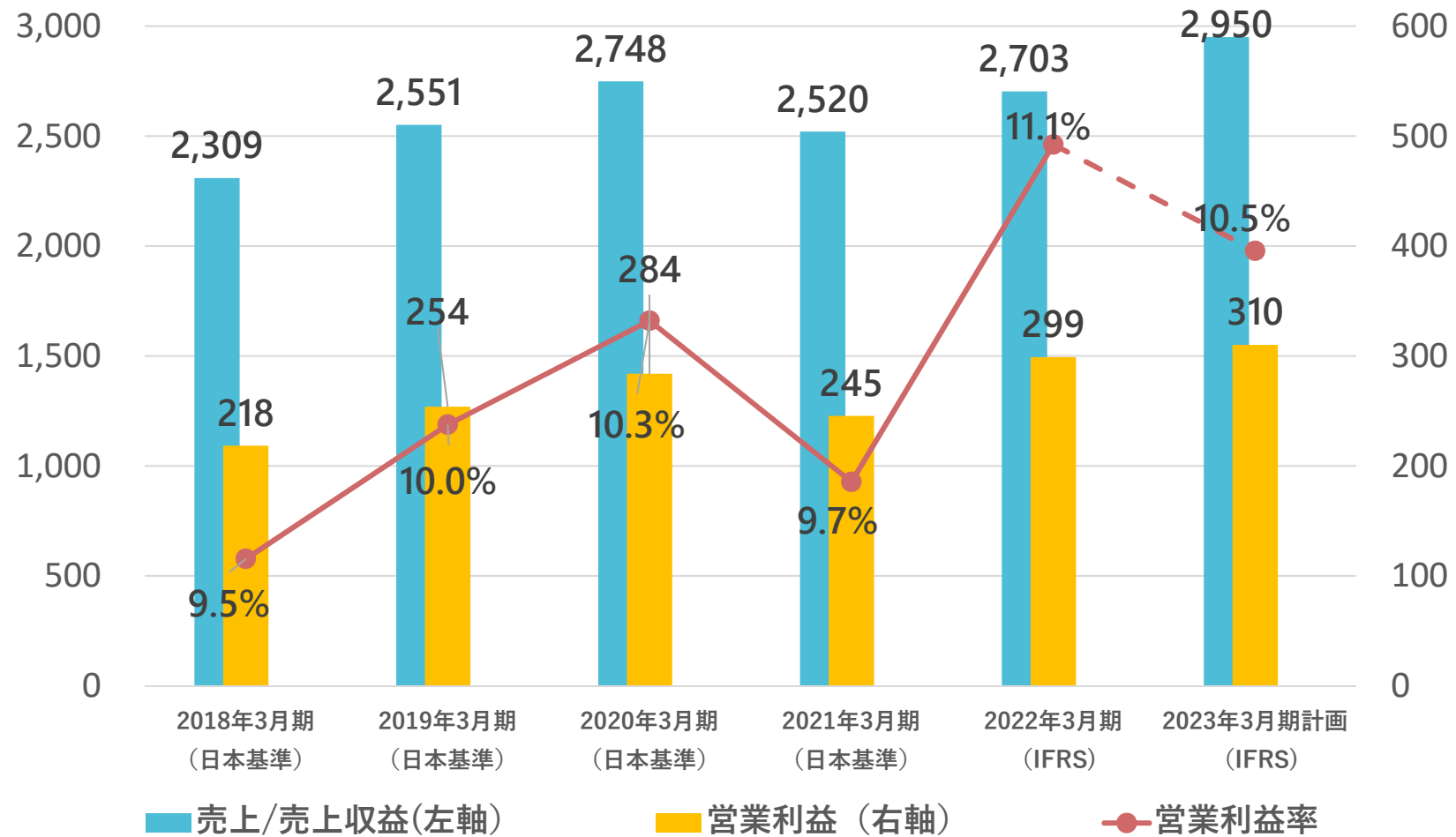
- ・ 操業データのリアルタイム分析とデジタルツインを活用したものづくりのスマート化
- ・ AI技術を活用したリアルタイム異常予兆検知

日本製鉄向け売上高見通し
(2023年3月期計画)

2022年3月期	2023年3月期	増加額
553億円	560億円	+7億円

II-7. 主要財務指標推移

単位：億円



II-8. 配当方針

当社は将来にわたり競争力を維持強化し、企業価値を高めていくことが重要と考えております。利益配分につきましては、株主の皆様に対する適正かつ安定的な配当及び事業成長に備えた内部留保を確保することを基本としております。

配当につきましては、連結業績に応じた利益還元を重視し連結配当性向30%を目安といたします。

1 株当たり年間配当金の計画

2022年3月期（通期）

64円→66円



2023年3月期（通期）

70円

中間配当：35円、期末配当35円（予定）



2021-2025年度 中期事業方針の進捗

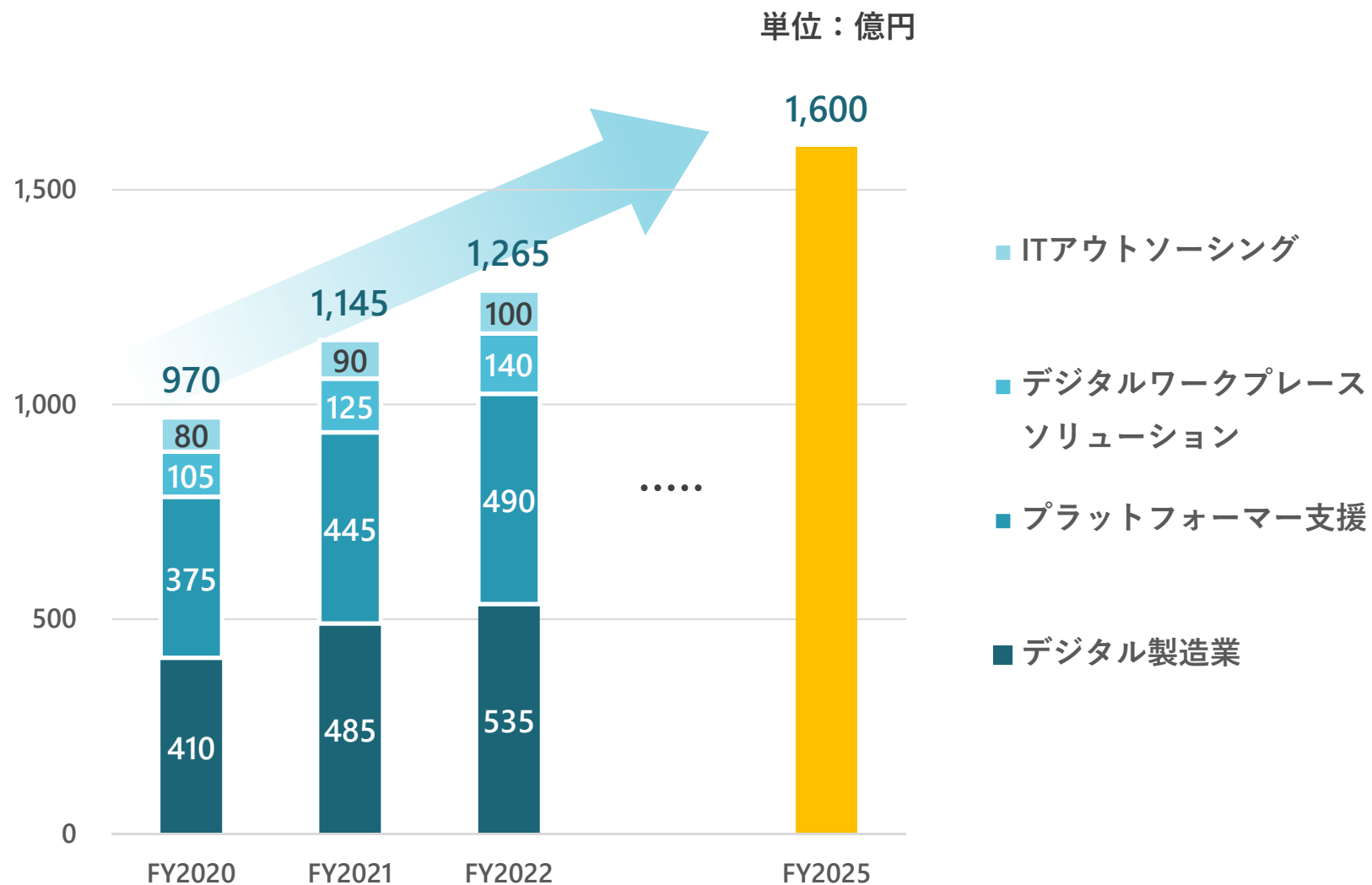
III-1. 中期事業方針の進捗

	2021年度	中期事業期間 (2021-2025)
連結売上高成長率	+7%	年率5-6%
注力領域売上高成長率	+18%	年率10%以上
事業基盤強化投資	150億円	500~750億円 (100-150億円/年)
DX加速投資	28億円	100~150億円 (20~30億円/年)

III-2. 成長に向けた投資

項目	主な内容
事業基盤強化投資	IT環境整備 プライベートクラウド等への投資
DX加速投資	DX人材の集中的な育成 新規ソリューション開発 (例) <ul style="list-style-type: none">・電力取引・リスク管理サービス「エネファロス」・食品業界の需給計画業務DX支援クラウドサービス「PPPlan」・購買業務に特化した電子契約サービス「HATCHUB」など
M & A等の投融資	高度な数理AI技術を持つArithmer社へ出資

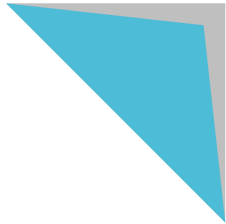
III-3. 注力領域の進捗と計画



III-4. 注力領域の今後の取り組み内容

項目	顧客企業の動向	今後の取り組み内容
デジタル製造業	データ利活用領域を中心に製造業のDXニーズは旺盛	コンセプトブランド「PLANETARY」を軸に、ALL NSSOLで知見を集約し、顧客ニーズへの対応力を強化
プラットフォーム支援	プラットフォームのサービス開発・拡充が一層加速	社内リソースシフトや外部成長施策を推進し、対応力を拡充
デジタルワークスペースソリューション	ニューノーマルな働き方の浸透とともに、競合が激化	自社開発・外部連携を駆使してソリューション群を拡充・強化 (例) 購買業務に特化した「電子契約サービス HATCHUB」
ITアウトソーシング	IT環境の複雑化や要求水準の高度化に伴い、システム運用に対するニーズが変化	基盤・運用のあるべき姿を描くデザイン力、運用におけるITガバナンスの強化

主要ニュース・プレスリリース

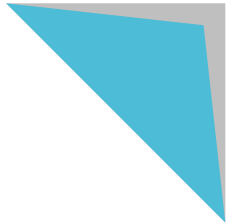


2021年11月1日	製鉄製造現場のDX推進に向け、国内最大出力のローカル5G無線局免許を取得
2021年11月5日	横浜駅にてモビリティ変革コンソーシアムの実証実験「駅チカふらっと健康測定」を実施
2021年11月11日	エネルギー業界のDX実現を目指し、北海道電力・HOTnetのローカル5G（4.8GHz帯）実地検証を支援
2021年11月17日	Oracle CloudのCloud Solutions Providerに認定 ～約30年に渡る取引実績に裏付けられた技術力の高さと、クラウド事業推進を加速～
2021年11月30日	東京証券取引所 新市場区分「プライム市場」の選択のお知らせ
2021年12月23日	東京工業大学との連携強化 講義室「NSSOL Lecture Room」を設置
2022年1月5日	電力取引・リスク管理サービス「Enepharos（エネファロス）」をサブスク型で提供
2022年1月20日	AI/データ分析を用いた日本国内最大級コンペティションプラットフォームの1つであるデータ分析コンペ“SIGNATE”にて、NSSOLチームが優勝
2022年2月1日	東日本地区におけるグループ会社2社の統合および一部組織の移管について「東日本NSソリューションズ」発足のお知らせ
2022年2月14日	製造現場でのDX実現を目指し、オムロン株式会社のローカル5G導入を支援
2022年3月16日	先端的研究環境と充実した大学院教育環境の提供を目指し、奈良先端科学技術大学院大学へローカル5Gを導入

主要ニュース・プレスリリース

2022年3月28日	DataRobot社「プラチナパートナー」に2年連続選出 「DataRobot Partner of the Year」を5年連続受賞
2022年3月30日	間接材購買業務をSaaS上で完結させる電子契約サービス 「HATCHUB/ハッチューブ」を2022年7月より提供開始
2022年3月30日	国際財務報告基準（IFRS）の任意適用のお知らせ
2022年3月30日	譲渡制限付株式報酬制度の導入のお知らせ
2022年4月1日	TCFD「気候関連財務情報開示タスクフォース」への賛同に関するお知らせ
2022年4月5日	食品業界の需給計画業務DXを支援するクラウドサービス「PPPlan/ピーピープラン」を2022年 9月末から提供開始 ～サブスク型サービスによりシステム導入費用・工数を削減～
2022年4月6日	「Citrix Japan Partner Award 2021」受賞
2022年4月7日	特例子会社Act.の農福連携事業に「安全見守りくん」導入 ～障がいを持つ方の見守りをIoTで支援、誰もが生き活きと働ける社会へ～
2022年4月13日	電子契約サービス「CONTRACTHUB@absonne」が、グレーゾーン解消制度により、建設業法 における適法性を確認
2022年4月15日	「Box」エコシステムソリューションとしてワークフローシステム「AgileWorks」との「高機 能ワークフロー連携機能」を提供開始

主要ニュース・プレスリリース

- 
- 2022年4月19日 【富士カメラ総研調べ】国内DaaS市場で仮想デスクトップサービス「M³DaaS」が9年連続シェア1位を獲得 ～快適でセキュアな業務環境を実現するデジタルワークスペースへのシフトを推進～
-
- 2022年4月22日 「東京レインボープライド2022」に協賛
-
- 2022年4月25日 高知県北川村より企業版ふるさと納税寄附への感謝状を受贈
～地方創生に向け、IT人材育成を支援～
-
- 2022年4月26日 NSSOLとArithmerが資本業務提携契約を締結
～DX・AI領域での協業を開始～
-
- 2022年4月27日 日本製鉄グループ、無線IoTセンサ活用プラットフォーム「NS-IoT」を構築 製鉄所のセンサデータを一元管理し、統合ビッグデータによる異常検知・トレンド監視を実現
-



<https://www.nssol.nipponsteel.com/>

NS Solutions、NSSOL、NSロゴは、日鉄ソリューションズ株式会社の商標又は登録商標です。
その他、資料中に記載の会社名・製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。